



この共同の IASB-ISSB Update は、国際会計基準審議会（IASB）と国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）の予備的決定を示している。これらの決定の影響を受けるプロジェクトは、[作業計画](#)で見ることができる。IFRS[®]会計基準、修正、IFRIC[®]解釈指針及び IFRS[®]サステナビリティ開示基準に関する IASB 及び ISSB の最終的な決定は、IFRS 財団の「[デュー・プロセス・ハンドブック](#)」に示されているとおり正式に書面投票が行われる。

関連情報：

- IASB Update と ISSB Update の原文は[こちら](#)
- ボード会議の要約のオーディオ（ポッドキャスト）は[こちら](#)

[IASB と ISSB は 2025 年 2 月 19 日に合同で会議を行った。](#)

目次

維持管理及び一貫した適用

- [財務諸表における気候関連及びその他の不確実性（アジェンダ・ペーパー14）](#)

維持管理及び一貫した適用

財務諸表における気候関連及びその他の不確実性（アジェンダ・ペーパー14）

IASB と ISSB（両審議会）は、2025 年 2 月 19 日に会合し、IASB の公開草案「財務諸表における気候関連及びその他の不確実性」に対するフィードバックの要約について議論した。

公開草案は、企業が財務諸表において気候関連及びその他の不確実性の影響を報告するために IFRS 会計基準の要求事項をどのように適用するのかを説明する 8 つの設例を提案した。

両審議会は何も決定を求められなかった。

次のステップ

IASB は本プロジェクトの方向性について議論する際にフィードバックをさらに分析する。ISSB は ISSB の作業に対するフィードバックの含意を検討する。両審議会は、両者のコネクティビティ関連活動に対するフィードバックの含意についても検討する。